

環境活動レポート

(対象期間：平成27年10月1日～平成28年9月30日)

掛川土建株式会社

作成日：平成29年2月25日

目 次

I	組織の概要	・・・	P 1
II	実施体制	・・・	P 2
III	環境方針	・・・	P 3
IV	環境目標	・・・	P 4
V	環境活動計画	・・・	P 5
VI	環境目標の実績	・・・	P 6
VII	環境活動計画の取り組み結果とその評価	・・・	P 7
VIII	当社の取組	・・・	P 8
IX	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟の有無	・・・	P 9
X	代表者による全体評価と見直し結果	・・・	P10

【その他添付資料】

- ・環境上の緊急対策
- ・環境コミュニケーション受付表

I 組織の概要

1. 事業所名及び代表者名

掛川土建株式会社
代表取締役社長 平野勝啓

2. 所在地

本社 : 掛川市上張410-1
資材置場 : 掛川市上張136-1

3. 環境管理責任者の氏名及び連絡先

環境管理責任者 平野浩子
TEL : 0537-24-0211
E-mail : civil@kakedo.co.jp

4. 事業活動

静岡県知事許可（特一27）第4880号
土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業
ほ装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、水道施設工事業
静岡県知事許可（般一27）第4880号
建築工事業、管工事業、造園工事業

5. 事業規模

資本金 2,000万円
会社創立 昭和21年11月4日

		平成28年9月	平成27年9月	平成26年9月
売上高	百万円	788	724	846
従業員	人	20	19	19
事務所床面積	m ²	185	185	185
資材置場面積	m ²	561	561	561

建設機械 6台
建設車両 2tダンプ：1台 3tダンプ：1台
トラック：1台 軽ダンプ：1台 軽トラック：1台

6. 事業年度

10月1日～翌年9月30日

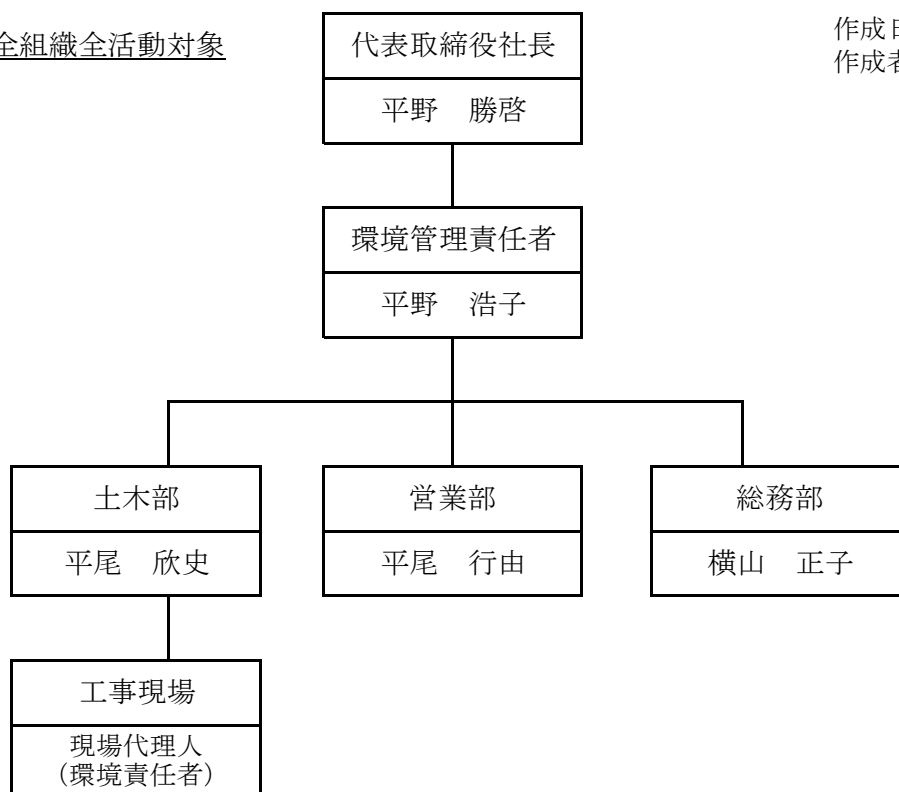
7. 認証・登録の対象範囲（全事業・全組織）

事業活動 : 建設業（土木、とび・土工、石、鋼構造物、ほ装
しゅんせつ、塗装、水道施設、建築、管
造園）
対象事業所 : 本社、資材置場

Ⅱ 実施体制

全社全組織全活動対象

作成日 平成27年8月3日
作成者 平野浩子



<関係者の権限と役割>

社長

- ①環境経営全般に関する責任と権限
- ②環境経営に必要な資源の準備
- ③環境経営システム全体の評価と見直し
- ④環境管理責任者の任命

環境管理責任者

- ①環境経営システム全般の運用・管理
- ②環境目標及び環境活動計画の作成
- ③環境目標・環境活動計画の進行管理
- ④環境負荷データ等の集計
- ⑤「環境負荷」及び「環境への取組」の自己チェックの実施
- ⑥取組状況の社長への報告
- ⑦環境活動レポートの作成
- ⑧法規制の遵守状況チェック
- ⑨文書・記録の管理

各部門

- ①環境活動計画の実施
- ②部門の問題点把握と是正対策の実施
- ③環境管理責任者へ取組状況の報告
- ④部門の従業員教育

工事現場

- ①自分の役割を守りエコアクション21活動を推進する
- ②下請け作業員への指導

Ⅲ 環境方針

[環境理念]

当社は、建設事業に係る様々な事業活動において、自然環境に大きな影響を与えている事を自覚し、環境負荷の低減、持続可能な循環型社会の構築に貢献する企業を目指します。

[行動指針]

特に次の7項目を重点事項として取り組み、その達成に努めます。

- ①電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- ②廃棄物排出量の削減に努めます。
- ③水使用量の削減に努めます。
- ④グリーン購入の推進に努めます。
- ⑤環境関連法規等を遵守します。
- ⑥環境に配慮した工事の提案を積極的に行います。
- ⑦社外に環境活動レポートを公開し、利害関係者のみならず、社会とのより良いコミュニケーションを図っていきます。
- ⑧社内においては、全従業員に環境方針を周知し、全社員参画による取組を目指します。

制定日：平成27年8月3日（初版）

掛川土建株式会社

代表取締役 平野勝啓

IV 環境目標

作成日：平成27年8月8日

作成者：平野浩子

H25.10～H26.9実績

	項目	単位	2014年度(H25.10～H26.9)	
			通年	10月～12月
二酸化炭素	二酸化炭素排出量 (売上高原単位)	Kg-CO2	98,578	35,882
		(Kg-CO2/百万円)	(116)	(664)
	購入電力 (売上高原単位)	kwh	21,497	5,473
		(kwh/百万円)	(25)	(101)
	ガソリン (売上高原単位)	L	14,830	4,144
		(L/百万円)	(17)	(76)
軽油 (売上高原単位)	L	18,910	8,511	
	(L/百万円)	(22)	(157)	
	灯油	L	1,366	437
廃棄物	一般廃棄物排出量	t	-----	-----
	産業廃棄物量排出量 (売上高原単位)	t (t/百万円)	1,208 (1)	321.87 (5)
	水道使用量	m ³	85	29
	事務用品のグリーン購入	件	-----	-----

短期・中期環境目標

	項目	単位	2014年度	2016年度	2017年度	2018年度
			H25.10～H26.9 基準年(実績)	H27.10～H28.9 目標	H28.10～H29.9 目標	H29.10～H30.9 目標
	削減率			-1%	-2%	-3%
二酸化炭素	二酸化炭素削減 (売上高原単位)	Kg-CO2	98,578	97,592	96,606	95,620
		(Kg-CO2/百万円)	(116)	(115)	(114)	(113)
	購入電力 (売上高原単位)	kwh	21,497	21,282	21,067	20,852
		(kwh/百万円)	(25.4)	(25.1)	(24.9)	(24.6)
	ガソリン (売上高原単位)	L	14,830	14,681	14,533	14,385
		(L/百万円)	(17.5)	(17.3)	(17.1)	(17.0)
軽油 (売上高原単位)	L	18,910	18,720	18,531	18,342	
	(L/百万円)	(22.3)	(22.1)	(21.9)	(21.6)	
	灯油	L	1,366	1,352	1,338	1,325
廃棄物	一般廃棄物の削減	Kg	-----	現状把握		
	産業廃棄物量の削減 (売上高原単位)	t (t/百万円)	1,208 (1.42)	1,196 (1.41)	1,184 (1.39)	1,172 (1.38)
	水道使用量の削減	m ³	85	84	83	82
	事務用品のグリーン購入の推進	件	-----	現状把握	+1件	+1件
	環境配慮工事の提案	件	-----	現状把握	+1件	+1件

* 1 売上高原単位 (H25.10～H26.9 : 846百万円) を参考として記載した。

今後、評価可能かを検討する。

* 2 一般廃棄物の削減、事務用品のグリーン購入、環境配慮工事の提案の平成27年度以降の目標は前年度実績を基準とする。

* 3 電力の二酸化炭素の排出係数は0.513Kg-CO2/KWHを使用。

V 環境活動計画

作成日：平成27年8月8日
作成者：平野浩子

目的	区分	項目	活動項目	責任者	スケジュール														
					10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	①退室時消灯	平野浩													>		
			②未使用箇所の消灯															>	
			③昼休み消灯																>
			④照明のLED化の検討																>
		空調	①温度設定夏28°、冬20°						>										>
			②クールビズ・ウォームビズ						>										>
			③フィルター定期清掃						>										>
			④室外機の清掃																>
		その他	①OA機器の未使用時OFF																>
	②OA機器の省エネ対策																	>	
	③緑のカーテン																>		
	灯油	空調	①温度設定夏28°、冬20°						>									>	
			②クールビズ・ウォームビズ						>										>
	ガソリン 軽油	乗用車 ダンプ	①点検整備																>
②急加速・急発進禁止																	>		
③アイドリング禁止																	>		
④エコドライブ																	>		
⑤買替時、省エネ車考慮																	>		
重機		①点検整備															>		
		②アイドリング禁止															>		
		③買替時、省エネ考慮															>		
廃棄物の排出量削減	一般廃棄物	①コピー用紙の両面使用	横山													>			
		②廃棄物の分別とリサイクル														>			
																	>		
	産業廃棄物	①廃棄物の分別															>		
		②金属類の有価物化																>	
		③リサイクル化の推進																>	
節水	上水	①節水表示	平尾妙													>			
		②こまめな開閉														>			
		③水漏れ点検														>			
グリーン購入	事務用品	①環境ラベル対応品購入	横山													>			
		②繰り返し使用できる物購入														>			
																	>		
環境事配慮		①再生材料使用の提案	平尾欣													>			
		②現場周辺の環境把握と保全対応														>			
																	>		
社会貢献		①地域のボランティア活動	平尾欣													>			
		②現場周辺の清掃														>			
																	>		

VI 環境目標の実績

平成27年10月～平成28年9月実績

作成日：平成29年2月1日

作成者：平野浩子

	項目	単位	2014年度 H25.10～H26.9 基準年（実績）	2016年度 H27.10～H28.9 目標	2016年度 H27.10～H28.9 実績	削減率	評価
	削減率			-1%			
二酸化炭素	二酸化炭素削減	Kg-CO2	98,578	97,592	125,646	27.4%	×
		(Kg-CO2/百万円)	(116)	(123.0)	(159)	37.0%	×
	購入電力 (売上高原単位)	kwh	21,497	21,282	18,757	-12.7%	○
		(kwh/百万円)	(25.4)	(27.0)	(23.8)	-6.2%	○
	ガソリン (売上高原単位)	L	14,830	14,681	14,739	-0.6%	△
		(L/百万円)	(17.5)	(18.6)	(18.7)	6.8%	△
	軽油 (売上高原単位)	L	18,910	18,720	29,976	58.5%	×
(L/百万円)		(22.3)	(23.7)	(38.0)	70.4%	×	
	灯油	L	1,366	1,352	1,234	-9.6%	○
廃棄物	一般廃棄物の削減	Kg	-----	現状把握	777.6	---	---
	産業廃棄物量の削減 (売上高原単位)	t	1,208	1,196	323.1	-73.2%	○
		(t/百万円)	(1.42)	(1.51)	(0.41)	-71.1%	○
	水道使用量の削減	m ³	85	84	82	-3.5%	○
	事務用品のグリーン購入の推進	%	-----	現状把握	73.1	---	---
	環境配慮工事の提案	件	-----	現状把握	---	---	---

- * 1 売上高原単位を参考として記載した。今後、評価可能かを検討する。
売上高：H25.10～H26.9：846百万円、H27.10～H28.9：788百万円
- * 2 一般廃棄物の削減、事務用品のグリーン購入、環境配慮工事の提案の
平成27年度以降の目標は前年度実績を基準とする。
- * 3 電力の二酸化炭素の排出係数は0.513Kg-CO₂/KWHを使用。
- * 4 評価：○ 100% △ 70%以上 × 70%未満

<評価>

電気	平均気温の差や帰宅時間にも関係すると思うが、節電の意識も高まっていると思う。習慣として定着させたい。
ガソリン	遠い現場もなかったもので、それほど変わっていない。エコドライブ、車の点検等、意識を高めていきたい。
軽油	造成工事が多く、特に大きな造成工事もあったので、重機の稼動が多かったのではないかと。今後も定期点検等、意識を高めていきたい。
産業廃棄物	コンクリートガラやアスファルトガラが出る現場が少なかったと思われる。今後も、分別、リサイクル化の推進を勧めたい。

Ⅶ 環境活動計画の取組結果とその評価

作成日：平成28年2月8日
作成者：平野浩子

目的	区分	項目	活動項目	責任者	評価		今後の取組
					評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	①退室時消灯	平野浩	○	掲示→徹底されている	継続実施
			②未使用箇所の消灯		△	掲示→実施されている	継続実施 注意喚起
			③昼休み消灯		△	掲示→実施されている	継続実施 注意喚起
			④照明のLED化の検討		□	検討中	継続実施
		空調	①温度設定夏28°、冬20°		○	実施されている	継続実施
			②クールビズ・ウォームビズ		○	実施されている	継続実施
			③フィルター定期清掃		○	実施されている	継続実施
			④室外機の清掃		○	実施されている	継続実施
			⑤OA機器の未使用時OFF		○	実施されている	継続実施
	その他	②OA機器の省エネ対策	○		実施されている	継続実施	
		③緑のカーテン	○		実施した	継続実施	
	灯油	空調	①温度設定夏28°、冬20°		○	実施されている	継続実施
			②クールビズ・ウォームビズ		○	実施されている	継続実施
ガソリン 軽油	乗用車 ダンプ	①点検整備	○	”エコドライブのすすめ” の説明と掲示 →実施されている	継続実施		
		②急加速・急発進禁止	○		継続実施		
		③アイドリング禁止	○		継続実施		
		④エコドライブ	○		継続実施		
		⑤買替時、省エネ車考慮	□		検討中	継続実施	
	重機	①点検整備	○	実施されている	継続実施		
		②アイドリング禁止	○	実施されている	継続実施		
	③買替時、省エネ考慮	□	検討中	継続実施			
廃棄物の 排出量削減	一般廃棄物	①コピー用紙の両面使用	横山	○	両面印刷・裏紙使用実施	継続実施	
		②廃棄物の分別とリサイクル		○	徹底されている	継続実施	
	産業廃棄物	①廃棄物の分別		△	実施されている	継続実施 注意喚起	
		②金属類の有価物化		○	実施されている	継続実施	
	③リサイクル化の推進	○	実施されている	継続実施			
節水	上水	①節水表示	平尾妙	○	掲示→実施されている	継続実施	
		②こまめな開閉		○	掲示→実施されている	継続実施	
		③水漏れ点検		○	実施されている	継続実施	
グリーン 購入	事務用品	①環境ラベル対応品購入	横山	○	実施されている	継続実施、実態調査	
		②繰り返し使用できる物購入		○	実施されている	継続実施	
環境 配慮		①再生材料使用の提案	平尾欣	□	検討中	継続実施	
		②現場周辺の環境把握と保全対応		○	実施されている	継続実施	
社会 貢献		①地域のボランティア活動	平尾欣	○	実施されている	継続実施	
		②現場周辺の清掃		○	実施されている	継続実施	

評価：○ 全員で取り組めた △ 一部社員 × 取り組めなかった □ 検討中

VIII 当社の取組

★注意書きで意識づけ★



★エコドライブのすすめ★



★ゴミの分別★



★環境方針の掲示★



★実施体制・環境目標・環境活動計画の掲示★



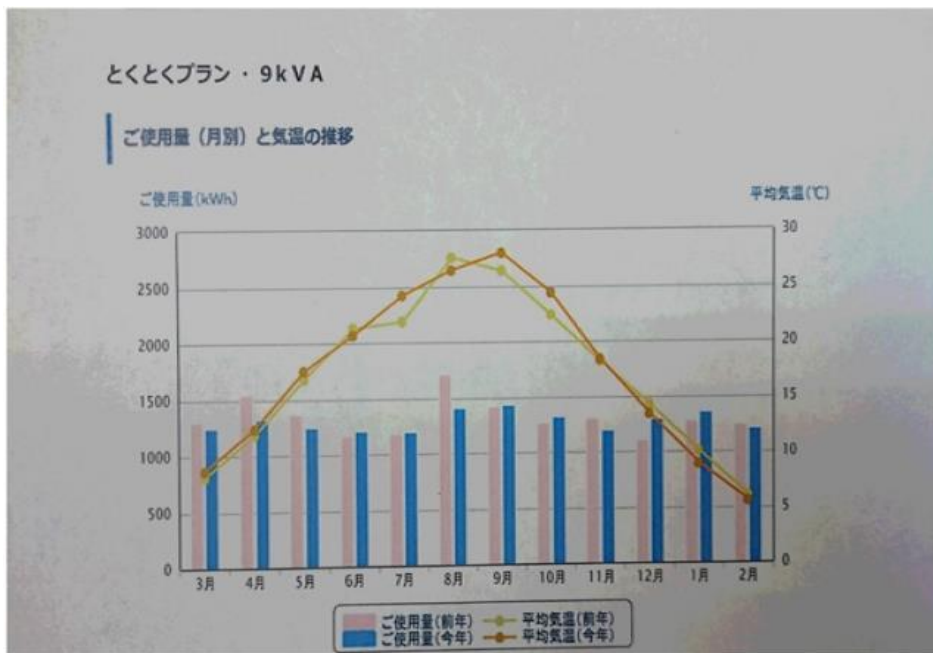
★緑のカーテン★



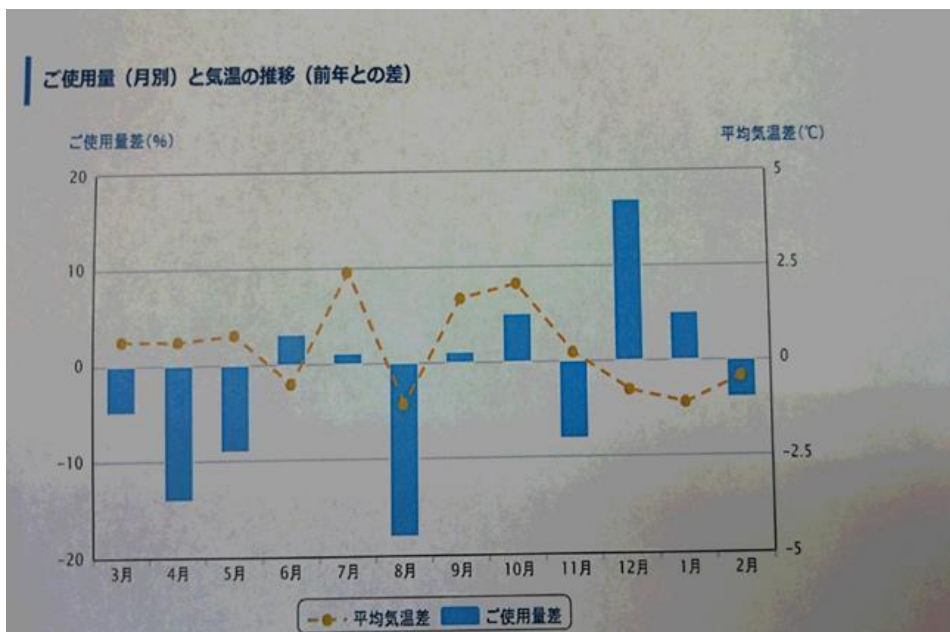
★ボランティア活動～京徳池草刈～★



★使用量と気温の推移（前年との比較）★



★使用量と気温の推移（前年との差）★



IX 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

作成日 : 28年 2月 8日

作成者 : 平野浩子

	関係法令名	法令のポイント	備考	遵守評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければいけない。 産業廃棄物の運搬、処分は許可を受けた者が実施する。産業廃棄物の発生から最終処分まで、適正に処分がなされるよう必要な措置を講ずるよう努める。 	1) 産業廃棄物マニフェストの管理 (A・B2・D・E票の返却)	○
			2) 廃棄物処理契約書の締結 (許可書の期限確認)	○
			3) 廃棄物委託業者への立入調査	○
			4) 産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出(6月末)	○
2	資源有効利用促進法 (パソコンリサイクル法)	<ul style="list-style-type: none"> 原材料等の使用の合理化を行うとともに、再生資源及び再生部品を利用するよう努める。 	再生資源利用計画書の作成	該当なし
			再生資源利用促進計画書の作成	該当なし
3	建設工事に係る資材の再生資源化に関する法律 (建設リサイクル法)	<ul style="list-style-type: none"> 資源の有効な使用確保を図るとともに、産業廃棄物の発生の抑制、保全に関する再生資源及び再生物の利用を目的とする。 	1) 産業廃棄物マニフェストの管理 (A・B2・D・E票の返却)	○
			2) 廃棄物処理契約書の締結 (許可書の期限確認)	○
4	騒音規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	<ul style="list-style-type: none"> 杭打機、杭抜機、削岩機、空気圧縮機、コンクリートプラント等を使用する作業。 特定建設作業の実施の届出書(市長村長) (作業開始の7日前までに) 	早朝、夜間作業、日曜、祭日の作業自粛 低騒音、低振動機械の使用	該当なし
5	振動規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	<ul style="list-style-type: none"> 杭打機、杭抜機、ブレーカー等を使用する作業 特定建設作業の実施の届出書(市長村長) (作業開始の7日前まで) 	早朝、夜間作業、日曜、祭日の作業自粛 低騒音、低振動機械の使用	該当なし
6	低音騒音型、低振動型建設機械の指導に関する規程	<ul style="list-style-type: none"> 低騒音型・低振動型建設機械の使用促進 	低騒音、低振動機械の使用	○
7	家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 冷蔵庫及びテレビ 	処理時に対応	該当なし
8	パソコンリサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> パソコン本体、ディスプレイ ノートパソコン及びプリンター 	処理時に対応	該当なし
9	自動車リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 使用済自動車(適正処理) 	処理時に対応	該当なし
10	オフロード法	<ul style="list-style-type: none"> 急発進・急加速・急操作の排除に努める 停止の際はアイドリングストップを励行する 	検査結果の記録・保存 日常点検	○

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟はありませんでした。

X 代表者による全体評価と見直し結果

作成 平成29年2月25日

項 目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)
1・見直し 関連情報	1 エコアクション21文書	■
	2 環境目標及び目標達成状況	■ 目標達成できている項目とそうでない項目とあったが、工事内容により変動するので、引き続き無駄のないよう取り組みたい。
	3 環境活動計画及び取り組み実施状況	■ 継続して取り組んでいきたい。。
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	■
	5 外部コミュニケーション・対応記録	■
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	■
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	□
	8 その他 ()	□

2・代表者による 全体評価・見直し 指示	<p>1年間取り組んできて、目標が達成できた項目とできなかった項目がありました。工事内容によって変動する項目もあるので、数字だけで判断するのは難しいですが、引き続き無駄のないよう取り組んでいきたいと思います。 今後も、皆が積極的に取り組んでいくように勧めていきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">平成29年2月25日 掛川土建株式会社 代表取締役 平野 勝啓</p>		
	見直し項目	変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2 環境目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	3 環境活動計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	4 環境に関する組織	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5 その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	6 その他 (外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

環境コミュニケーション受付表

作成・管理担当：平野浩子

情報	対応報告書
番号 _____ 受付日：平成 年 月 日 受付者 氏名	対応内容 対応者氏名 環境管理責任者 確認
番号 _____ 受付日：平成 年 月 日 受付者 氏名	対応内容 対応者氏名 環境管理責任者 確認
番号 _____ 受付日：平成 年 月 日 受付者 氏名	対応内容 対応者氏名 環境管理責任者 確認
番号 _____ 受付日：平成 年 月 日 受付者 氏名	対応内容 対応者氏名 環境管理責任者 確認

環境上の緊急対策

<緊急時対策>

想定される環境に於ける緊急事態について

- ①環境への影響を最小限に食い止める。
- ②内外への連絡を円滑に行う。
- ③可能な範囲で事前に想定・準備をする。
- ④定期的にその訓練を行う。

想定のパターン	想定される緊急事態	予防策	対応策
1	重機軽油の漏えい 重機の故障によるオイル漏れ	給油ミスに注意 重機の点検・整備	吸着マットの設置

<訓練記録>

作成日 : 平成28年1月7日
作成者 : 平野浩子

訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処訓練等
H28 1.6	作動油の漏れ	パッキンの老朽化	漏れが広がらないように吸着マットを置く 修理の連絡
参加者	全社員		
*評価と改善策			
<ul style="list-style-type: none">・対応策は問題なく実施できた・作業前点検をしっかりと行う・現場事務所に吸着マットを備える			